



市民・文化観光・消防委員会
令和4年6月1日
消 防 局

イ フ カ ニーゼロニーニー ヨ コ ハ マ
「IFCAA 2022 YOKOHAMA」の開催について

6月6日から9日まで、「IFCAA 2022 YOKOHAMA」を開催します。このイベントでは、「第32回アジア消防長協会（IFCAA）総会」、「第74回全国消防長会総会」のほか、関連行事として、「横浜国際消防・防災展」や「国際消防救助隊合同訓練」などを行います。

「IFCAA 2022 YOKOHAMA」は、これら会議やイベントの総称で、横浜市でのIFCAA総会の開催は初めてとなります。

◆アジア消防長協会（International Fire Chiefs' Association of Asia、略称IFCAA）の概要
アジア・オセアニア各国、地域の消防機関が、国際的に融和協調することを目指して、昭和35年に設立された国際組織。2年に1回、総会を開催し、各国・地域の防災に関する取組の情報交換等を通じて、国際的な連携の強化を行う。加盟国・地域：19カ国3地域

◆全国消防長会の概要
全国723消防本部の消防長で構成され、消防制度・技術等の総合的な研究を行い、消防・防災に関する各種問題を解決するため、昭和24年に設立された組織。毎年1回、総会を開催し、国への予算要望の審議など各種会議等を行う。

<IFCAA 2022 YOKOHAMA 概要>

1 開催会議等

名称：第32回アジア消防長協会（IFCAA）総会・第74回全国消防長会総会
日程：令和4年6月6日（月）～8日（水）
場所：パシフィコ横浜会議センター（横浜市西区みなとみらい1-1-1）
開催テーマ：『次世代へ～アフターコロナの消防・防災』
会議形式：ハイブリッド形式（現地：横浜市/オンライン：参加各国・地域）
※6月7日（火）9：30～合同開会式

2 会議等参加者（予定）

(1) 海外参加者

現地参加：20名（4カ国の各国消防長官等）
オンライン参加：12名（5カ国1地域の各国消防長官等）
訓練参加隊員：6名（3カ国）

(2) 国内参加者

現地参加：約500名（全国各消防本部の消防長等）



裏面あり

3 関連行事

(1) 国際消防救助隊合同訓練

日時：6月7日（火）

場所：泉区神明台処分地（※一般公開はいたしません）

参加者：海外：3カ国6名【再掲】

国内：川崎市、相模原市、横須賀市、藤沢市、横浜市の5消防局の国際消防救助隊登録隊員20名



(2) 横浜国際消防・防災展

日時：6月8日（水）～9日（木）

場所：メイン会場：パシフィコ横浜展示ホールA

サテライト会場：沢渡中央公園（横浜市民防災センター前）



(3) 「風水害への備え—IFCAA 2022 YOKOHAMA in BOSEN—」

日時：6月8日（水）～9日（木）

場所：横浜市民防災センター



(4) 「横浜消防の近代史—山下町 238 番地のあゆみ—」パネル展

日時：6月2日（木）～8月21日（日）

場所：横浜都市発展記念館



横浜開港資料館蔵



横浜開港資料館蔵